

経済協力シリーズ 181

援助の実施と現地行政

佐藤 寛 編

アジア経済研究所

経済協力シリーズ第 181 号

援助の実施と現地行政

佐藤 寛 編

アジア経済研究所

援助の実施と現地行政

<執筆者略歴（執筆順）> （役職は1997年3月現在）

- 佐藤 寛（さとう ひろし）アジア経済研究所経済協力調査室
1957年生まれ 専門は開発社会学、地域研究（イエメン）
1987-88年 在イエメン・アラブ共和国日本国大使館専門調査員（技術協力担当）
- 平野 克己（ひらの かつみ）アジア経済研究所総合研究部
1956年生まれ 専門は開発経済学、地域研究（アフリカ）
1984-87年 在ジンバブエ日本国大使館専門調査員
1993-95年 南アフリカ、ウィットウォータースランド大学客員研究員
- 大岩 隆明（おおいわ たかあき）国際協力事業団国際協力総合研修所調査研究課
1959年生まれ 専門は開発経済学
1986-88年 青年海外協力隊事務局
1988-90年 外務省経済協力局調査計画課に出向
1990-93年 在パプアニューギニア日本国大使館書記官（経済協力担当）
- 武田 長久（たけだ のぶひさ）国際協力事業団国際協力総合研修所客員国際協力専門員
1958年生まれ 専門は開発計画、開発行政
1983-85年 日本国際ボランティアセンター（JVC）のカンボジア難民救済プロジェクトに従事
1990-92年 国連アジア太平洋経済社会委員会（ESCAP）に勤務
1992-94年 JICA専門家としてパプアニューギニア大蔵計画省に派遣
- 望月 克哉（もちづき かつや）アジア経済研究所総合研究部
1959年生まれ 専門は国際関係論、地域研究（アフリカ）
1988-90年 ナイジェリア国際問題研究所客員研究員
1990-93年 通商産業省通商政策局経済協力課に出向
- 柴田 久史（しばた ひさし）神奈川ネットワーク運動代表秘書
1959年生まれ 専門は教育学
1982年 JICA専門家としてカンボジア難民キャンプに派遣
1983-95年 日本国際ボランティアセンター（JVC）スタッフとして、ソマリア、タイ、中東、南アフリカなどで活動
- 黒岩 郁雄（くろいわ いくお）アジア経済研究所経済協力調査室
1960年生まれ 専門は開発経済学
1992-94年 ペンシルバニア大学大学院
- 大内 穂（おおうち みのる）八千代国際大学政治経済学部教授
1932年生まれ 専門は開発行政・政治、地域研究（南アジア）
1980-82年 UNDPコンサルタントとしてバングラデシュに派遣
1982-83年 国連地域開発センター・コンサルタント
1989年 JICA専門家としてタイに派遣

経済協力シリーズ第181号

援助の実施と現地行政

佐藤 寛 編

発 行

アジア経済研究所 東京都新宿区市谷本村町42 電(3353)4231(代)

1997年3月25日発行© 無断転載禁ず 印刷/製本・三陽社

ISBN4-258-09181-2 C3033

発 売

アジア経済出版会 東京都新宿区市谷本村町42 電(3353)1640

定価は裏表紙に表示しております



定価3502円(本体3400円)

ISBN4-258-09181-2 C3033 P3502E

目 次

まえがき

第1章 援助実施における現地行政の役割——佐藤 寛…3

 第1節 援助にとっての「現地行政」の役割…3

 第2節 「現地行政」の範囲…5

 第3節 現地行政「悪玉」論…7

 第4節 現地行政への「同情」論…10

 第5節 事例研究の目的…12

 第6節 援助プロジェクトと現地行政の相互作用

 ——普遍性に着目したアプローチ——…13

 第7節 社会・文化的背景と行政のクセ

 ——固有性に着目したアプローチ——…16

第2章 農業援助におけるエキステンション・サービス

 ——「緑の革命」とローカル・レベルの行政——平野克己…19

 はじめに…19

 第1節 緑の革命とはなにか…21

 1. 農業革命…22

 2. 緑の革命、始動…23

 3. 取り残されたアフリカ…26

 4. 緑の革命と援助…28

 第2節 エキステンション・サービスの成立…29

 1. 先進諸国のエキステンション・サービス…29

2. 開発途上国のエキステンション・サービス…33	
第3節 援助とエキステンション・サービス…36	
1. T&V方式の登場…36	
2. エキステンション・サービスをめぐる諸議論…41	
3. ガーナの事例…45	
4. 結語にかえて…50	
 第3章 パプアニューギニアの開発行政	
——援助の実施とその制約要因—— 武田長久…57	
はじめに…57	
第1節 パプアニューギニアへの援助動向…57	
第2節 パプアニューギニアの社会文化的特質…60	
第3節 パプアニューギニアの地方自治制度…61	
第4節 パプアニューギニアの開発行政制度…65	
第5節 プロジェクトの実施における制約要因…69	
第6節 制約要因としての行政の特質…77	
おわりに…82	
 第4章 タイにおける農業組織とローカル・レベルの行政	
——タイ国農業協同組合振興計画との 関連において—— 大岩隆明…87	
はじめに…87	
第1節 農民の組織化と関連行政機関の配置状況…89	
1. 行政機関…89	
2. 農民組織…90	
3. 農民の組織化の動向…93	
第2節 農協の概況…95	
1. 農協組織の概要…95	

2. 農協事業の概要…97
第3節 農協と行政組織…99
1. 農協と農業・協同組合省…99
2. 農協とBAAC…100
第4節 プロジェクト…102
1. 経緯…103
2. プロジェクト開始前における農協振興にかかる日本側関係者の認識…104
3. プロジェクトの設計…105
4. 協力実績…109
5. プロジェクトの実績・成果…111
6. 下からの組織化要因の役割…118
7. 分かれる評価…126
まとめ…128
1. 農協の意義、BAACとの競合の意味合い…128
2. 対象農協振興におけるプロジェクトの役割…129
3. プロジェクトの基本的な意義…131
第5章 ナイジェリアにおける援助の実施とローカル・レベルの行政
——ローラ・アナンプラ灌漑計画の事例———望月克哉…137
はじめに…137
第1節 経済開発と援助の導入…139
1. 経済開発の経緯…139
2. 政府の財政的窮状と財政措置の変遷…141
3. 対外的な資金導入の背景…143
4. 開発行政の様相…145
第2節 事例研究…147

1. プロジェクトの背景…147	
2. 円借款事業の経緯…149	
3. プロジェクト方式技術協力の経緯…150	
4. プロジェクトをめぐる問題点…152	
おわりに…154	
第6章 村落レベルの開発活動とローカル・	
レベルの行政	
——エチオピアにおけるNGOの経験から——柴田久史…161	
はじめに…161	
第1節 JVCの団体の性格…163	
第2節 エチオピア・プロジェクトの経緯…165	
第3節 エチオピアの行政制度とNGOが活動する場合の制度的な枠組み…166	
1. メンギスツ時代の行政制度とNGOの制度的枠組み…166	
2. メレス新政権の行政制度とNGOの制度的枠組み…167	
第4節 ワレダ（郡）の行政制度…167	
第5節 プロジェクト地の地理的条件…170	
第6節 プロジェクト開始から終了までの流れ…170	
1. 第1期：緊急救援プロジェクト期（1985年2月～86年1月）…170	
2. 第2期：総合的農村復興プロジェクト（1986年1月～89年10月）…172	
3. 第3期：内戦による活動の中止（1989年10月～91年7月）…173	
4. 第4期：緊急救援をきっかけとしたマーシャでの活動再開を模索（1991年7月～92年9月）…174	
5. 第5期：食料援助からの脱却と農民主体の開発の模索	

(1992年10月～94年4月) ……174

第7節 具体的な事実としての対立…175

　　1. 直接的原因…176

　　2. 間接的原因…177

まとめ…180

　　1. マーシャ行政を取り巻く状況の変化…180

　　2. JVCの戦略の変化と組織体制の問題…181

資料① マクデラワレダの郡長らがゾーンに提出した手紙…187

資料② ゾーンの調査団レポート概要…189

資料③ JVC活動日誌…193

資料④ エチオピア政府の行政制度…199

第7章 母子保健・人口計画プロジェクトと

現地行政——佐藤 寛…201

第1節 母子保健・人口計画プロジェクト流行の背景…201

第2節 エジプト——援助の意図と現地行政のギャップ……202

第3節 保健行政階層図と保健行政の現実…207

第4節 インドネシア——現地行政とコミュニティーの連携：ポシアンドゥー活動……208

第5節 パキスタン——コミュニティーの不在と

末端行政への不信……213

第6節 「行政と人々の接合状況」と援助プロジェクト…218

第8章 地方分権化と援助事業の制度分析

——取引費用アプローチ——黒岩郁雄…225

はじめに…225

第1節 分析フレームワーク…226

　　1. プロジェクトの実施と取引費用…226

2.	制度と取引費用…227
3.	プロジェクトの総費用…228
第2節	フィリピンの地方分権化と医療・保健事業…232
1.	地方分権化の医療・保健事業への影響…232
2.	地方分権化の各種費用への影響…233
3.	地方分権化の制度分析…236
第3節	援助事業の制度分析——「母子保健家族計画 プロジェクト」の事例………238
1.	プロジェクトの概要…238
2.	地方分権化の影響…239
3.	現地NGOの協力と住民参加の意義…240
まとめ	…242
付 論	住民参加と取引費用…244

補 章	被援助途上国的地方行政上の問題
——貧困緩和政策・環境保全政策の実施	
との関連で	……………大内 穂…251
はじめに	…251
第1節	貧困緩和のための開発戦略…253
第2節	政策の実効性を担保する要因…256
第3節	地方行政機関の行政能力…257
むすび	…264